

ときわの島 いぜな



議会だより

No.
184

発行 2024年12月

第3回定例会 議決結果一覧／第2・3回
臨時会 議決結果一覧
議会の動き
一般質問ダイジェスト
北部市町村議会議長会県外視察研修
キラリ★いぜなっ子／編集後記

②～③

④
⑤～⑧

⑨

⑩

旬の花

午前中は純白だが、夕暮れに近づくにつれてピンクから紅色になる一日花。



酔芙蓉 (スイフヨウ)

【花言葉】 心変わり・幸せの再来・再会

伊是名島の夜を彩る
イルミネーション点灯！



令和6年 第3回伊是名村議会定例会 結果一覧

令和6年第3回伊是名村議会定例会は、9月17日(火)～20日(金)までの4日間で開催されました。本定例会に提案された議案は10件です。一般質問には4名の議員が登壇し村政について質問しました。結果は次の通りです。

議案番号	件名	議案等の概要	議決の結果
議案第47号	令和6年度伊是名村一般会計補正予算(第3号)	78,290千円を追加し、予算の総額を歳入歳出それぞれ3,855,531千円とする。	原案可決
議案第48号	令和6年度伊是名村国民健康保険特別会計補正予算(第2号)	953千円を追加し、予算の総額を歳入歳出それぞれ255,972千円とする。	原案可決
議案第49号	令和6年度伊是名村船舶運航事業特別会計補正予算(第1号)	11,747千円を追加し、予算の総額を歳入歳出それぞれ457,955千円とする。	原案可決
議案第50号	令和6年度伊是名村簡易水道事業会計補正予算(第1号)	(収益的収入及び支出) 簡易水道事業費用5,362千円追加し、合計117,759千円とする (資本的収入及び支出) 資本的支出1,243千円追加し、合計240,231千円とする	原案可決
議案第51号	令和6年度伊是名村農業集落排水事業会計補正予算(第1号)	(収益的収入及び支出) 下水道事業費用693千円追加し、合計84,682千円とする (資本的収入及び支出) 資本的支出792千円追加し、合計3,671千円とする	原案可決
議案第52号	工事請負契約について (村道上仲田線道路改良工事(R5線・R6))	目的: 村道上仲田線道路改良工事(R5線・R6) 契約の方法: 指名競争入札 契約金額: 58,850,000円 相手方: 株式会社 伊是名建設 代表取締役 西 金一	原案可決
議案第53号	工事請負契約について (村道南風原線(伊是名区間)道路改良工事(R6))	目的: 村道南風原線(伊是名区間)道路改良工事(R6) 契約の方法: 指名競争入札 契約金額: 62,700,000円 相手方: 株式会社 高宝建設 代表取締役 高良 泰司	原案可決
議案第54号	伊是名村地域活動拠点活性化施設の設置及び管理に関する条例	内花区地域活動拠点活性化施設完成に伴い、設置及び管理等について条例で定める必要があるため。	原案可決
議案第55号	指定管理者の指定について (内花区地域活動拠点活性化施設)	内花区地域活動拠点活性化施設の管理運営を行わせる指定管理者の指定について、地方自治法第244条の2第6項の規定により議会の議決を必要とするため。	原案可決
議案第56号	伊是名村過疎地域持続的発展計画の変更について	伊是名村過疎地域持続的発展計画において、過疎対策に必要となる計画本文の変更、事業名及び事業費の追加をするため。	原案可決
報告第7号	令和5年度の健全化判断比率及び資金不足比率の報告について	健全化判断比率及び資金不足比率の報告	報告
認定第1号	令和5年度伊是名村一般会計歳入歳出決算の認定について	歳入 46億8,004万3千円 歳出 43億1,866万4千円 繰越明許費 1,074万4千円 実質収支額 3億5,063万5千円	認定
認定第2号	令和5年度伊是名村国民健康保険特別会計歳入歳出決算の認定について	歳入 2億6,225万8千円 歳出 2億4,491万4千円 実質収支額 1,734万4千円	認定
認定第3号	令和5年度伊是名村後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算の認定について	歳入 1,401万4千円 歳出 1,341万1千円 実質収支額 60万3千円	認定

認定第4号	令和5年度伊是名村簡易水道事業特別会計歳入歳出決算の認定について	歳入 2億6,612万1千円 歳出 2億5,089万6千円 実質収支額 1,522万5千円	認定
認定第5号	令和5年度伊是名村農業集落排水事業特別会計歳入歳出決算の認定について	歳入 3,749万4千円 歳出 3,024万5千円 実質収支額 724万9千円	認定
認定第6号	令和5年度伊是名村港湾整備事業特別会計歳入歳出決算の認定について	歳入 1,980万8千円 歳出 1,429万9千円 実質収支額 550万9千円	認定
認定第7号	令和5年度伊是名村船舶運航事業特別会計歳入歳出決算の認定について	歳入 4億8,988万円 歳出 4億3,469万6千円 実質収支額 5,518万4千円	認定
認定第8号	令和5年度伊是名村育英事業特別会計歳入歳出決算の認定について	歳入 1,137万5千円 歳出 1,043万8千円 実質収支額 93万7千円	認定
陳情第1号	県産品の優先使用について(要請)	県産品の啓蒙啓発	採決
同意第3号	伊是名村固定資産評価員の選任について	諸見 美奈子 氏	承認

令和6年 第2回伊是名村議会臨時会 結果一覧

令和6年第2回伊是名村議会臨時会は、8月7日(水)の1日間で開催されました。
本臨時会で提案された議案は6件です。結果は次の通りです。

議案番号	件名	議案等の概要	議決の結果
議案第45号	令和6年度伊是名村一般会計補正予算(第2号)	歳入歳出それぞれ17,320千円を追加し、予算の総額を歳入歳出それぞれ3,777,241千円とする。	原案可決
議案第46号	工事請負契約について (伊是名村臨海ふれあい公園体育館改修工事(R6))	目的: 伊是名村臨海ふれあい公園体育館改修工事(R6) 契約の方法: 指名競争入札 契約金額: 401,500,000円 相手方: 株式会社 明成建設 代表取締役 知念 章	原案可決
報告第4号	専決処分の報告について(内花区地域活動拠点活性化施設新築工事)	工事請負契約金額の変更報告 (内花区地域活動拠点活性化施設新築工事) 元契約に対する変更増額 891,000円 変更契約金額 199,801,800円 (株)東開発	報告
報告第5号	専決処分の報告について(内花区地域活動拠点活性化施設電気設備工事)	工事請負契約金額の変更報告 (内花区地域活動拠点活性化施設電気設備工事) 元契約に対する変更増額 1,222,100円 変更契約金額 62,272,100円 (株)山川電気	報告
報告第6号	専決処分の報告について(内花区地域活動拠点活性化施設機械設備工事)	工事請負契約金額の変更報告 (内花区地域活動拠点活性化施設機械設備工事) 元契約に対する変更増額 187,000円 変更契約金額 72,894,800円 (株)松電	報告
発議第2号	米兵による少女誘拐暴行事件に対する意見書について	米兵による少女誘拐暴行事件に対する意見書の提出	原案可決

令和6年 第3回伊是名村議会臨時会 結果一覧

令和6年第3回伊是名村議会臨時会は、10月11日(金)の1日間で開催されました。

議案番号	件名	議案等の概要	議決の結果
議案第57号	令和6年度伊是名村一般会計補正予算(第4号)	2,866千円を追加し、予算の総額を歳入歳出それぞれ3,858,397千円とする。	原案可決

議会の動き

令和6年9月

- 6日(金) ・伊是名村敬老会 伊是名村産業支援センター



- 12日(木) ・議会運営委員会
17日(火) ・第3回定例会(～9月20日(金))

令和6年10月

- 7日(月) ・沖縄県町村議会議長会 定例総会 自治会館(議長・局長)
8日(火) ・沖縄県離島振興市町村議会議長会 臨時総会及び研修会 自治会館
9日(水) ・沖縄県町村議会議員・事務局職員研修会、交流会 ホテルモーリアクラシック



- 11日(金) ・第3回臨時会

令和6年11月

- 3日(土) ・第37回いぜん88トライアスロン大会



- 12日(火) ・内花区地域活動拠点活性化施設 落成式・祝賀会



- 13日(水) ・第68回町村議会議長会全国大会 東京都(～11月14日(木))(議長・局長)



- 16日(土) ・離島フェア視察



- 24日(日) ・陸上自衛隊第十五旅団創隊十四周年 那覇駐屯地創立五十二周年記念式典・祝賀会 陸上自衛隊那覇駐屯基地(議長)
・関東伊是名郷友会 東京都(副議長)
27日(水) ・町村議会広報研修会 自治会館(広報委員)
29日(金) ・北部市町村議会議長会第3回理事会・定例総会 本部町産業支援センター(議長・局長)



あがりえ きよかず
東江 清和 議員

Q1 農林水産物等直売所の設置

Q

東江清和議員

島外からの食材輸入依存を減らし、可能な限り島内で食材を調達できるように、島内生産物の屋内直売所を設置し、島民が安心して生活できる体制を整えることが必要です。農林水産省からも、地域の農産物、農水産物、地域のものは地域でローテーションすることが提唱されています。事業の取り組みはできないでしょうか。

A

奥問 守村長

現在、島内では、水産物は伊是名漁業協同組合で、加工品は仲田港観光物産セン



ターで販売しています。直売所の開設には目的・規模・運営計画の整理、安定的な生産・安全確保、維持費や管理者の確保などの課題があり、現段階では事業の取り組みは厳しいと考えています。

Q

東江清和議員

7月に南大東村を視察してきました。南大東村では平成29年度に国・県の補助金2700万円を受けて、「ゆい市場／ハッピー・グリーン・マーケット」という屋内直売所を整備し、島民は自由に野菜や加工品を販売し、活性化につながっていました。この

ことから、事業での取り組みは可能だと思います。実行力の問題だと思います。

例えば、島のボランティア団体が村まつりで「青空市」を開催して、手芸品、加工品、民芸品などを持ち込んで販売し、非常に活気がありました。非常に精力的にやっています。

A

奥問 守村長

現段階では厳しいのかもしれませんが、やらないと断言はしていませんので、その点は誤解のないようお願いいたします。

以前JAの「ねーがり」で販売していた時も、多くの村民が利用していて好評だったと記憶しています。ただ、施設を村が管理して運営するには多くの課題があり、まず補助事業のメニューを探する必要があります。また、空き屋敷や敷地の利活用を考える一方で、村が運営する場合には食品衛生上の問題も懸念されるため、さまざまな課題の検討が必要だと考えています。

Q

東江清和議員

約5年前に閉鎖されたJAの「ねーがり」は、閉鎖さ

れた当時は一時的なものだということでしたが、人件費などの採算面で難しく、再開の見込みは低いと考えられます。ぜひ、「青空市」を拡大させるようなイメージで、村民を活気づけるような事業をやって下さい。

A

奥問 守村長

いまの段階ですぐやるということでは言えないので、取り組みは厳しいという発言になっていきます。

「青空市」は、各団体の代表、いろんな人が集まってやっていますので、呼びかけはどうか、本当に村民ニーズがあるのか、品物の安定供給が可能なのかも検討が必要で、多くの課題があるため、すぐには実施できないという発言に繋がっています。ご理解下さい。

Q

東江清和議員

管理方法として、民間や委託など、いろいろな選択肢があります。道の駅が理想ですが規定が難しいため、道の駅でなくても実現可能な事業を前向きに検討して下さい。

- Q1 公約主要施策
- Q2 海岸漂着物ゴミ
- Q3 護岸の除草
- Q4 伊是名村体験交流観光施設
- Q5 運天港ターミナル



たから 高良 真伊 議員

Q1 高良真伊議員

公衆無料Wi-Fi環境の整備、伝統文化行事の取り組み支援、通称・ハマグラ海岸養浜整備、運天港く名護市間のコミュニティバス運行の取り組み状況を伺います。

A 諸見直也企画政策課長

各字公民館に早ければ来年、もしくは次年度には事業化ができて、無料のWi-Fiが設置できればと考えております。

A 奥間 守村長

伝統文化行事の取り組み支援につきましては、郷友会の集い等、機会あることに各字ウンナー及び豊年祭への参加を呼びかけております。ハマグラ海岸養浜整備につきましては、全ての工事が完了し、今後、砂の堆積状況を考慮して養浜整備を検討してまいりたいと考えております。バス運行につきましては、沖縄県を中心として、北部広域市町村圏事務組合及びバス運行会社で、北部地域の公共交通の充実に向けた取り組みを進めるため、北部市町村連携交通会議が設置され、その中で、

北部支線の再編検討を協議するワーキンググループを立ち上げ、本部半島・北部支線再編に向けたルートや運行ダイヤなどの検討・評価を進めているところであります。

Q2 高良真伊議員

本村の海岸漂着物ゴミの対策は。

A 奥間 守村長

村が県の補助金を活用して定期的に実施しており、また一般のボランティア活動等により実施しているものの、回収が追いついていないのが現状でありますので、引き続き、補助金の活用及びボランティア活動を呼びかけし、海岸及び周辺環境美化に取り組んでまいります。

Q 高良真伊議員

これをボランティアの気持ちだけで続けるのはいかなものか。私は浜ゴミ回収の観点から環境協力税の増額を求めます。増額した分を各字に配分し、各字で浜ゴミ回収して、各字の予算づくりをしていただく。現在行われている一斉清掃のような仕組みづくりを要望します。

Q3 高良真伊議員

除草などを定期的に行い、美観を維持するべきだと考えます。また本村西側の護岸も、浜ゴミ回収の作業時に車の通行が容易に出来るよう除草が必要だと考えます。

A 奥間 守村長

散歩の妨げとなつている水たたき部分にはみ出た木々の枝や雑草の定期的な除草に努め、美観を維持してまいりたいと考えております。また、海岸漂着物の回収や海岸環境の保全の観点から、管理車輛の通行は必要だと考えていますので、通行に支障が生じている護岸周辺についても、容易に通行ができるよう除草等に努めてまいります。

Q4 高良真伊議員

伊是名区にあります、伊是名村体験交流観光施設はもつと活発な活用が必要と思えますがどうですか。

A 奥間 守村長

沖縄の原風景が残る伊是名集落の立地の良さ、調理設備の充実性等、特色ある施設の有効性を活用しながら、指定管理者であるいぜな島観

光協会と連携しながら、施設の活発な活用について取り組んでまいりたいと考えております。

Q 高良真伊議員

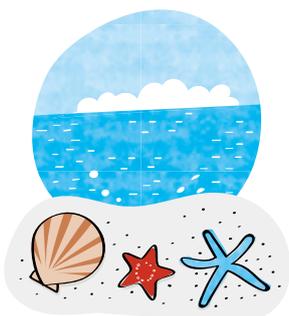
商工観光課だけではなく、企画政策課、教育委員会とも連携して、この施設を有効活用していただきたい。

Q5 高良真伊議員

運天港ターミナルの旅客待合所には大型扇風機のみ稼働しております。冷房機も設置し、島を訪れるお客様に快適な時間を過ごしてもらおうべき環境作りが必要だと感じますが、村長の見解を伺います。

A 奥間 守村長

待合所への冷房設備につきましては、管理者である沖縄県と本村、そして伊平屋村を交え、協議をしていく必要があると考えております。





伊禮 正徳 議員

Q1 具志川島リゾート開発計画

Q2 伊是名山森林公園の新展望台整備等

Q1 伊禮正徳議員

具志川島に富裕層向けリゾート開発計画が全国的に報道され、令和5年2月上旬に企業から村各種団体代表関係者に計画説明があった。その後の対処動向について伺います。

①村長は推進する立場で調査すると報告を受けていますが、現時点の進捗状況と今後の展開を伺います。

A 奥間 守村長

これまでソネバ社から打診があればその都度、情報交換等を行っております。

今年の5月に社長代理人が来村した際に渡された親書によれば「具志川島を日本一のリゾートとして発展させていく強い信念を持ち推進することと、当プロジェクトの現に向けて、順調に進捗しています。」との内容であります。私も積極的に事業の推進・支援をしていきたいと考えています。

今後の展開について、各字の行政懇談会において推進方針を説明し、村民のご理解も

いただきたいと思います。ソネバ社が関係機関にリゾート開発申請を行い許可が下りれば、村との土地の賃貸契約になるものと理解しています。その際には議会の承認も必要になると思います。

Q 伊禮正徳議員

②村は計画案について諸々の調査など、かなりの時間と労力を要するとされる。村担当職員の配置や一時的に島外専門家を任用して業務を遂行する考えはないか伺います。

A 奥間 守村長

本村において初の取り組みとなることから、慎重に進めなければならぬ事案でありますので、ノウハウを熟知した職員の配置が必要であることは痛感しています。島の専門家を特命配置することも検討する必要があると考えています。或いは関連するさまざまな課題等について協議する委員会を発足させ、その委員として専門家を委嘱することも考えています。早急に方向性を決め事業推進に向けて取り組んで行きたいと考えています。

Q 伊禮正徳議員

計画では伊平屋と両村に住宅や諸々の設備等を配置したリゾートを運営していくと、すでに伊平屋村にも説明している。協議会の案は両村交えて進める考えですか、伺います。

A 奥間 守村長

私は先に村だけで独自に立ち上げその後、伊平屋村にもメンバーに加えることがないと考えています。

Q 伊禮正徳議員

村民の声が一番大事といわれていますが、村民の声を尊重するということが理解できません。必要とあれば村民アンケート等は考えていますか。

A 奥間 守村長

村民が反対だったら進める訳にはいきません。村民の声を把握する時にはアンケートなども必要なのかなとは思っています。

Q2 伊禮正徳議員

(1)伊是名山森林公園山頂付近に当時、展望台があり、松並木や集落景観など眺望できる人気スポットであった。

現在は展望台も木陰となる休憩所もない。自然環境と調和のとれた新展望台を整備する考えはないか伺います。

A 奥間 守村長

伊是名山森林公園の眺望は、村の重要な観光スポットでもあり、観光振興の観点からも展望台の必要性を感じています。補助事業の活用も踏まえ、整備する方向で検討していきたいと考えています。

Q 伊禮正徳議員

(2)平成30年度に山頂周辺に管理道路が整備されている。法面の一部は崩落防止として、モルタル吹き付けされている。しかしまだ地肌部分があり雨天時には崩落があり通行時には危険となっている。吹き付け等で安全対策はできないか見解を伺います。

A 奥間 守村長

モルタル吹き付けされていない部分は顔料が定着せず、雨天時に崩落している現状を確認していますので、利用者の安全確保の観点からも早急な対策を検討してまいります。

Q1 フェリーいぜな尚円について

Q2 村独自の各集落支援について



伊禮 正隆 議員



テレビ中継が途絶えた船内

Q1 伊禮正隆議員

「フェリーいぜな尚円」ですが、①フェリー航海中にテレビ中継が途絶えて利用者に不便をかけています②フェリーのドック期間が、もずくの収穫時期や出荷時期と重なり、輸送に支障が生じることがあります。この2点の改善はできないか伺います。

A 奥間 守村長

過去にも同様な質問があり、村内電器店に依頼してアンテナ等の点検も行いましたが、原因究明には至っておりません。

Q 伊禮正隆議員

NHKの受信料も年間7万円以上も払っています。勿体ないので修理した方がいいと思います。映らない原因がわからないんですかね。

A 末吉長吉商工観光課長

NHKさんに、船が停泊しているときは映るが、出航して向きを変えると映らないという話をしたら、それは電波障害ではないので、メーカーさんに相談されてはいかがでしょうかという回答をいただいています。

A 奥間 守村長

フェリーのドック時期は、旧盆や豊年祭への影響、台風による不安定さが問題となり、気候の安定する5月中旬から下旬に現在定着しています。

ドック期間中は伊平屋村とのフェリーが1便運航のため、伊平屋村との調整、そしてドック場との調整等が必要で、モズク輸送等関係業者には、ドック時期の車両航送については、計画的な輸送と早期のフェリー予約をお願いします。

Q 伊禮正隆議員

今年の村民カレンダーにドック期間が載っていないので、モズク生産者の皆様も村が公民館等に貼り出したものを見てから輸送車の手配をしたという方や、出荷を断念した方もいるという苦労を聞きました。5月いっぱい回避することはできないですか。

A 末吉長吉商工観光課長

「フェリーいぜな尚円」は、5年置き定期検査がございます。6月とか、9月に過ぎやうたこともありますが、いろんな課題が出てきて、いま5月に落ち着いています。また、伊平屋村との調整も必要になってきます。

Q 伊禮正隆議員

ぜひ村民カレンダーにドック期間中の日程を載せてほしいです。

Q2 伊禮正隆議員

村独自の各集落支援について。物価高騰や人口減少に伴う区費の減少等で行事運営に係る予算の確保が大変厳しい状況になっていると伺っています。こうした状況を鑑み、各集落の負担軽減を目的

とした支援ができないものか伺います。

A 奥間 守村長

伝統行事の継続に尽力する集落に感謝申し上げます。「地域の歴史・文化の継承を図る」ふるさと納税寄附金を活用して支援したいと考えています。

Q 伊禮正隆議員

村主催の一斉清掃では、草刈り機を持参して年5回の清掃に参加しても、集落は草刈り機の刃を提供できない状況です。

A 濱里 篤建設環境課長

年2回、各集落に20万円ずつ交付しておりますが、4月分は早めの交付を調整していきたいと思えます。

Q 伊禮正隆議員

文書で何々に使っているよというものがほしいです。村長も集落伝統文化行事の取り組みと、基本政策で強く掲げていますので、集落に支援することは伝統文化の支援にも繋がると考えますので、強く支援していただきたいと思います。

北部市町村議会議長会 県外視察研修に参加して



伊是名村議会 議長 潮平 そのみ

昨年度に実施を予定していた本視察研修は、本村で停電が長引き村民生活に甚大被害をもたらした台風6号により中止を余儀なくされ、本年度に繰り延べて7月24日(水)～26日(金)までの2泊3日の日程で、福井県、石川県の北陸2県の視察を行いました。

初日は、小松空港経由で福井県入りし、自殺の場所として有名な東尋坊で「自殺防止ボランティアネット」NPO法人心に響く文集・編集局の活動についての研修でありました。全国から自殺を考え東尋坊に来た人を水曜日を除く毎日午前11時から日没時までの間、岩場をパトロールしそこに立つ人の表情から悩みを持ち自殺を考えている人を探し当て声かけし、話を聞き、人生の再出発をするための支援までを主な活動内容とし、20年間で833人に声かけを行ってきたそうです。「自殺したいは助けてくれ」のメッセージ。その言葉が非常に心に刺さり印象に残りました。

2日目は、はじめに、めがねのまち鯖江市です。当市は他地域に先駆けて「市民主役、市民協働」のまちづくりを推進してきたまちであります。しかし、活動が一部の市民や特定の団体のみに留まる傾向であったことから、より多くの市民に参加を促すため、若者や女性が日常生活の中で気軽に地域活動に参加し、自分事として地域を楽しみ続けて、まちづくりに参加してもらうための実験的プロジェクト

として「鯖江市役所JK課」を立ち上げました。JK課とは条例等で規定されている正規の行政組織ではなく、あくまでも地元の女子高校生が中心となって、自由にアイデアを出しあい、自ら企画し、さまざまな市民・団体を巻き込みながら自分たちのまちを楽しむ企画や活動について話し合い実践していく組織です。年間130日、20回以上の事業を実施するなど、想像以上の実績を残していました。女子高生が企画するイベントがまちを元気にし、そして、まちのピーアールに大活躍でした。

次に、若者が提案する地域活性化のための企画を支援し、若者の地域活動への参加を促進して地域の活性化に取り組むNPO法人エル・コミュニティーの視察で、代表の竹部美樹氏より、活動内容について説明を受けました。氏は、東京のITベンチャー企業で働いた後に鯖江市に戻り地域を担う人材育成と若者が活躍する場を地元につくりたいとの強い思いから色々なプロジェクトを立ち上げ地域活性に取り組んでいる非常にパワーのあるやり手でありました。

今回、地域活性化のための取り組みについて成功事例としての視察は、過疎化が進む本村でも、大いに参考できるような研修となりました。兎にも角にもやる気のある団体、個人をバックアップすることは行政の重要な取り組みであることを強く感じました。



鯖江市役所での研修



キラリ★いぜなっ子

ザ・学生II

vol.36

キラリ★いぜなっ子 ザ・学生は、本村出身のがんばる学生を紹介するコーナーです。今回のキラリ★いぜなっ子は飛鳥未来きずな高等学校沖縄キャンパスと沖縄県立那覇工業高等学校に通うお二人です。

飛鳥未来きずな高等学校沖縄キャンパス(3年生)
たから あやも
高良 彩雲さん
(伊是名)



高良彩雲さんは「飛鳥未来きずな高等学校」に通う高校3年生です。同校では、登録科目制を採用しており、自分にあつた通学スタイルが選択できま

す。普段の学校生活は、大学のような自主的な学習スタイルで学んでいます。1年生の時は、興味があつたネイルコースにも挑戦。自分でレポートを進めたり、必要な時は先生に相談したりするなど、主体的に取り組むことで、学びを深められる環境です。最初は戸惑いもありましたが、少

しずつ自分にできることを増やし、スケジュール管理をしつかり行うなど、充実した学校生活を送っているようです。また、SDGs部にも所属。野菜の栽培や清掃活動などにも取り組んでいます。趣味のカメラでは、自身のカメラを持って、風景の写真を撮ることを楽しんで

います。今年の入学式では、特技を活かして写真撮影を担当しました。卒業後は、通信大学への進学を考えています。カフェを開業することや図書館司書の資格取得も夢みています。島の後輩たちに向けて「進路選択は簡単ではないけど、ポジティブに考えることは大事。環境が変わっても、やるしかないという気持ちで未来をつくるので大丈夫」と前向きに考える重要性をやさしく教えてくれました。

沖縄県立那覇工業高等学校2年生
のむら だいき
野村 大樹さん
(諸見)



野村大樹さんは、那覇工業高校に通う2年生です。進学にあたって、初めは普通科を検討していましたが、将来の就職を考えて、電気系の資格が取れる那覇工業高校電気科への進学を選択しました。高校入学後は、本島に母親の実家があり、祖母と一緒に生活しています。

高校生活がスタート。クラスでは自分から積極的にコミュニケーションをとる、自然と友達が増え、1年生の時には年間を通してホーム長を務め、頼られる存在になりました。また、同じ電気科に島の先輩がいたため、学校生活の中で分からないことや不安なことは相談していたそうです。勉強面では難しい計算に苦戦しましたが、今は実践的な授業に入り「資格取得にも挑戦したい」と意気込んでいます。学校行事の工業祭では「ドローン教室」「早押しゲーム」に携わり、大樹さんはPRのための看板製作リーダーを務めています。卒業後は就職を希望。車が好きて、トラックを運転する仕事に就きたいと考えています。いつか、現在学んでいる電気系の知識が役に立てばいいと考えています。島の後輩たちへ「島から出ると、コミュニケーションは大事。自分の気持ちは自分の言葉で伝えられるようにしてほしい」と話していました。

編集後記

コロナ禍で沈んでいる村民たちが元気になってくれるようお願いを込めて始まった村議会クラブ及び村職員クラブ合同によるしまのイルミネーションが今年4年目を迎え、去った11月24日に点灯式を行い、臨海ふれあい公園では夜空の下、幻想的な光の世界が広がっています。

今年は『島の資源を使った、人と環境にやさしいイルミネーション』がテーマです。毎年、バージョンアップし続けるしまのイルミネーション、たくさんのご家族、友達、恋人が臨海ふれあい公園を訪れ、しまのイルミネーションを楽しんでいただきたいと思います。

広報常任委員長 上原長良